

平成 22 年 9 月 補正予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

No.	事業名(予算の事務事業名)			区分	
34	医療給付事業			新規	拡大 <b>継続</b>
会計区分	款	項	目	所管	
老人保健事業特別会計	2	1	1	保健福祉局 福祉部 年金医療課	
事務事業の位置付け					
しあわせ倍増プラン2009	番号		事業名		
総合振興計画新実施計画	事業コード		事業名		
根拠法令・条例・規則等	老人保健法				
予算要求事業の概要					
内容	老人保健制度による医療費月遅れ請求分について、国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金に対して支払いを行います。				
目的・目標	<p>&lt;目的&gt; 老人保健制度に基づく医療費について、時効になるまでの請求に対する支払いを行います。</p> <p>&lt;目標&gt;</p>				
現状と課題	<p>&lt;現状(平成22年度未見込み)&gt; 医療給付事業において執行している月遅れ請求医療費について、当初の見込を上回る請求が来ており、予算の不足が見込まれています。</p> <p>&lt;課題&gt; 現在請求に基づき医療給付事業で執行している医療費については、平成20年3月までの診療にかかる医療機関からの請求遅れ分であるため、請求額の見込を正確に立てることは困難となっています。</p>				
今後のスケジュール	・毎月10日頃に審査支払機関である国民健康保険団体連合会と社会保険診療報酬支払基金から請求内訳書及び納付書が届き、25日頃までに支払いを行います。				

2 補正予算要求の理由と効果

要求理由	緊急性	当初の見込を上回る請求が来ているため、12月請求分より予算不足が見込まれています。
	実施義務	根拠法令等 老人保健法
効果	他市の実施状況	
	対象者 効果	医療費の支払を遅滞無く行うことが出来ます。

3 補正前予算額、補正予算要求、査定の内容 (単位：千円)

	金額	備考	
平成22年度	<b>補正前予算額</b>	25,000	<積算内訳> [主な内訳] 1 医療費給付等負担金
	財源内訳		
	医療費交付金	13,592	
	繰入金	10,323	
9月補正予算	<b>補正予算要求</b>	18,800	<積算内訳> 1 医療費給付等負担金
	財源内訳		
	医療費交付金	10,519	
	繰入金	8,281	
9月補正予算	<b>財政局長査定</b>	15,400	<査定内容> 1 医療費給付等負担金
	財源内訳		
	医療費交付金	8,616	
	繰入金	6,784	
<査定理由> 老人保健医療費の支給を毎月行う必要があることから、必要な経費であると判断し、9月補正予算に計上することとしました。ただし、金額については給付実績を勘案し、精査しました。			
<b>市長査定</b>	15,400	<査定内容> 1 医療費給付等負担金	
財源内訳			
医療費交付金	8,616		
繰入金	6,784		
<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。			